

交通量も過密化現象

交通量調査の結果

車の通勤は時差出勤を

六月九日(祝日)と、調査日は、東向日町駅前、森平日では一、三九五台通り、十七日(平日)の平日、午前七時から午後七時までの十二時間、中央商店街の森平日では一、〇〇〇台、午後七時から七時、歩行者と車の通行量の調査を実施したが、この結果、交通量調査の結果がまとまりました。

この結果、交通量の増大が著しく、歩行者と車の通行量の調査を実施したが、この結果、交通量調査の結果がまとまりました。



(府道向日神社前)

この結果、交通量の増大が著しく、歩行者と車の通行量の調査を実施したが、この結果、交通量調査の結果がまとまりました。

この結果、交通量の増大が著しく、歩行者と車の通行量の調査を実施したが、この結果、交通量調査の結果がまとまりました。



「愛の献血運動」にご協力ください

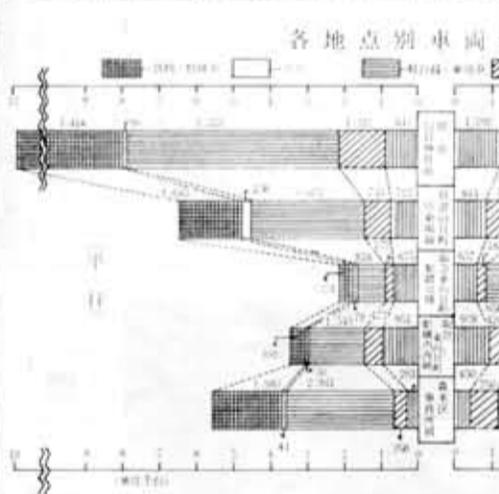
愛の献血運動

全国的な組織による「愛の献血運動」が、愛知県の健康増進の観点から、運動が推進されています。町でも往々にして、重大な問題として、民の理解と協力を得なければ、「愛の献血運動」を推進することができません。

献血運動とは、人類愛から出発し、善行として、血を分かち合うことにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。

献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。

献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。



献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。

献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。献血は、健康な人から健康な人へ、血液を供給することにより、生命を救済する行為です。

牛乳の無料配布を実施

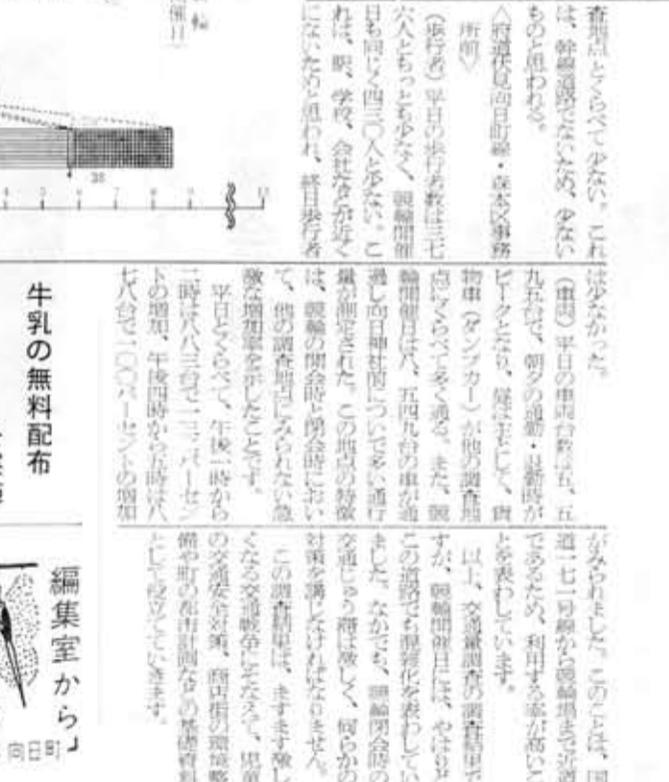
町では母子家庭の増加に伴って、母子生活支援事業として、母子生活支援第十四条の規定により、妊産婦または乳児に対して、牛乳の無料配布を実施しています。

無料配布の対象者は、申請書に基づき、母子生活支援センターに申請し、承認されたものです。

編集室から

八月八日は、昭和のついでに、秋の訪れが感じられる日です。しかし、まだ暑い日が続いており、体調管理に注意が必要です。

また、この時期は、二ノストルムの流行が心配されています。予防接種の接種率を高めることが重要です。



歩行者の数は、平日の歩行者数は三、七〇〇人から、六、〇〇〇人の歩行者が通過した。また、祝日当日は、平日の歩行者数は三、七〇〇人から、六、〇〇〇人の歩行者が通過した。

歩行者の数は、平日の歩行者数は三、七〇〇人から、六、〇〇〇人の歩行者が通過した。また、祝日当日は、平日の歩行者数は三、七〇〇人から、六、〇〇〇人の歩行者が通過した。

半世紀を迎える 昭和45年度国勢調査を実施

ことしの10月1日には、11回目の国勢調査が実施されます。国勢調査は全国都道府県、市町村の人口の大きさや構成を明らかにし、国の政治や行政はもちろん、都道府県や市町村の行政に直接役立つ資料を得るために行なわれるものです。

国勢調査は大正9年に第1回調査が実施されて以来、5年ごとに行なわれており、今回の調査は第11回調査以来数えて、半世紀を迎える記念すべき調査です。また、今回の調査は、国際人口センサスの一環として、今までの調査とは異なり、住宅、社会福祉、環境衛生、交通、防災などの対策や議員定数の決定、財政需要額の算定などに欠くことのできない資料として用いられます。

夏休みの子どもを 水の事故から守ろう。

泳ぐ前には必ず準備体操を。

ことしも水の季節がやってきました。夏休みに入り、各地へ泳ぎに行く機会が多くなります。そこで心配になるのが水の事故です。泳ぐ前には必ず準備体操を、また高波にも注意して、子どもたちに楽しい夏休みをすごさせましょう。